IDEC
Think Automation and beyond...

NEWS RELEASE

2026 年７月８日

FTSE Russell が提供する「FTSE JPX Blossom Japan Index」、「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に５年連続で選定

IDEC 株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役会長兼社長：船木 俊之）は、FTSE JPX Blossom Japan Sector Index、FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index の構成銘柄となりましたので、お知らせします。2022 年に初めて選定されて以降、５年連続となります。

■ FTSE JPX Blossom Japan Index について

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell が作成し、環境、社会、ガバナンス（ESG）について特定の対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE JPX Blossom Japan Index はサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。FTSE Russell の評価はコーポレートガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野について行われており、FTSE JPX Blossom Japan Index の構成銘柄である企業は、環境、社会、ガバナンスに関する様々な基準を満たしています。

■ FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index について

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)について特定の対応を行っている日本企業のパフォオーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。

IDEC グループのサステナビリティへの取り組み

IDEC では、2009 年から国連グローバル・コンパクトに加盟し、10 原則に基づいた活動を推進しており、サステナビリティ委員会において、環境（E)、社会（S)、ガバナンス（G)、そして IDEC の強みである安全（Sa）と品質（Q）を重点分野と定め、継続的な活動を行っております。

以下の４つをマテリアリティとし、今後も気候変動の対応や人的資本、ガバナンスの一層の強化を図ってまいります。

【マテリアリティ】

1. 制御技術を活用した生産性向上
2. 安全・安心および健康で豊かな生活の追究・実現
3. 気候変動への対応
4. 価値創造を促進する経営構造の整備、人権の尊重、組織風土の醸成および人材の育成

【ご参考】

■ IDEC のサステナビリティ活動
https://www.idec.com/ja/sustainability

以上

このリリースに関するお問い合わせ
IDEC 株式会社　経営戦略企画本部　コーポレートコミュニケーション室　元山理映子
（TEL）06-6398-2505　（Email）rieko.motoyama@idec.com